



SAM® SE

MANUAL



Made in Germany

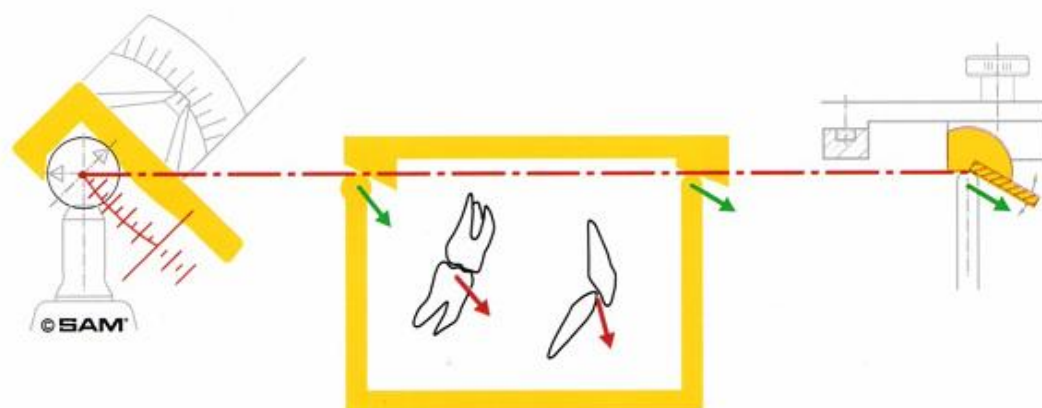
SAM® SE



各部の名称

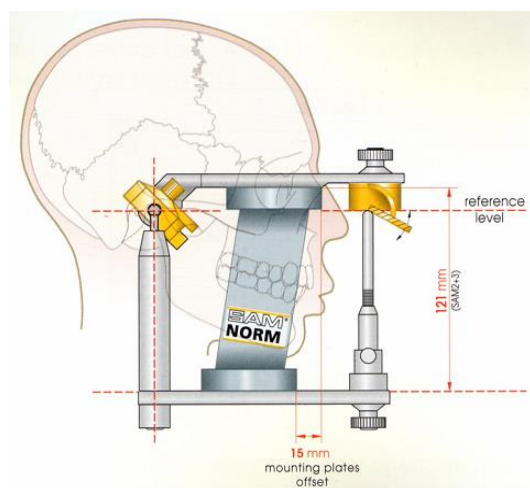
- | | |
|---|------------------------------|
| 01 マウンティングピン(アナミックフェイスホー用) | 11 マウンティングプレート |
| 02 コンダイラーハウジング | 12 インサイザルテーブル(平型) |
| 03 矢上顎路角表示板 | 13 インサイザルピン |
| 04 コンダイラーハウジング サムスクリュー | 14 メタルアドヒージョンプレート(MPSシステム) |
| 05 上顎模型弓ストップ用突起 | 15 インサイザルピン用スケール |
| 06 キャップナット(MPS)/マウンティングプレートサムスクリュー(ART) | 16 マウンティングプレート |
| 07 上顎模型弓(アッパーメンバー) | 17 インサイザルピン調節用スクリュー |
| 08 インサイザルテーブル用サムナット | 18 インサイザルピン取り付け用サムスクリュー |
| 09 セントリックロックアッセンブリー | 19 下顎模型弓(ローメンバー) |
| 10 セントリックロック固定用スクリュー | 20 セントリックホールディングデバイス(スプリング付) |

精度の高い下顎運動シミュレーション

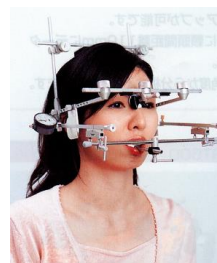


SAMシステムとは

SAM咬合器は、技工所において患者の顎顔面の生体構造をシミュレートする目的で、アルコンタイプの咬合器として1971年に開発されました。現在ではSAM社の製品は、世界中の歯科大学で使用されており、グラデュエートプログラムや研究など、あらゆる歯科の領域で活躍しています。



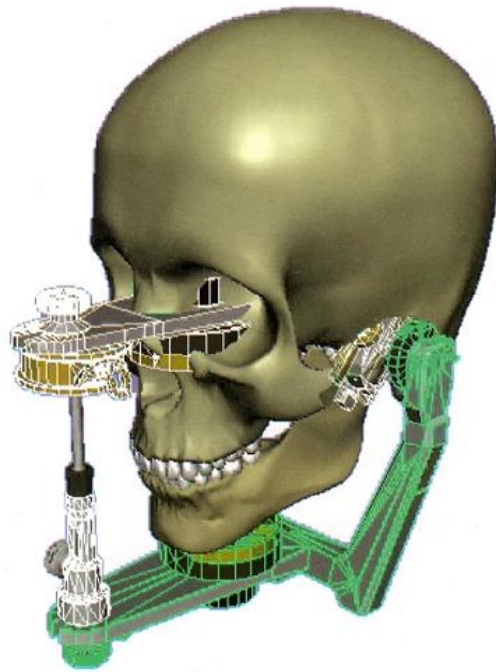
SAMアキシオグラフは、検査、研究、診断、治療計画の立案と治療などを行う為の下顎運動計測装置です。アキシオグラフから得られたデータを用いてSAM咬合器のセットアップを行うことができます。



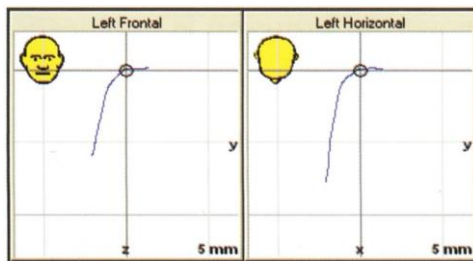
SAM SE “スペシャルエディション”

SAM“SE”は、軽量でありながら耐久性に優れたガラス繊維強化プラスチックでできており、人間工学に基づいたデザインとなっています。SAM“SE”は、従来のアルミ製の咬合器と変わらない精度を持ちながらコストパフォーマンスを迫及した、新しいシリーズのSAM咬合器です。





- ・ 全てのSAM咬合器は、患者の顎顔面生体構造を忠実に再現するよう設計されています。上顎の位置は患者の頭蓋との位置関係から正確に決定されます。
- ・ 多くのリサーチの結果から、#1の顎路カーブを持ったコンダイラーハウジングを採用しています。
- ・ 側方顎路は、グリーンのパネットガイダンスを採用しています。



SAM“SE”咬合器の使用法

SAM“SE”は、パーティカルサポートロッドと同梱でお手元に届きます。

まずはインサイザルピンのスリーブを、下顎模型弓にスライドさせて取り付けます。一番奥まで差し込み、インサイザルピン取り付け用サムスクリュー(18)でしっかりと固定して下さい。



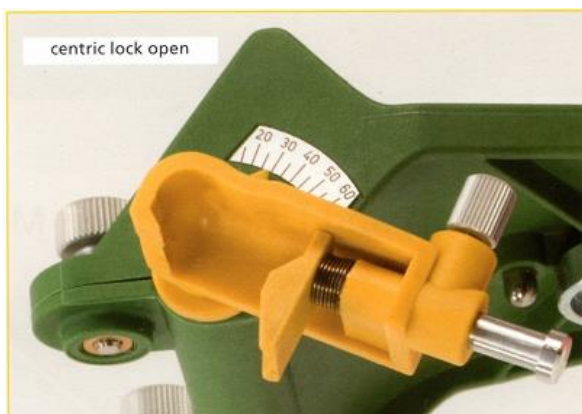
セントリックロックアッセンブリーが、オープンの状態か、クローズの状態かをチェックします。
(右写真は、クローズの状態)



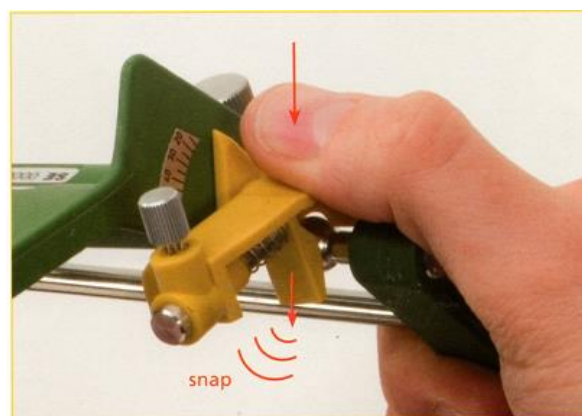
セントリックロックアッセンブリーは、セントリックロック固定用スクリュー(10)で固定できます。
(オープン状態で固定可能)



セントリックロックがオープン状態では、上下顎の模型弓を自由に付けたり外したりできます。

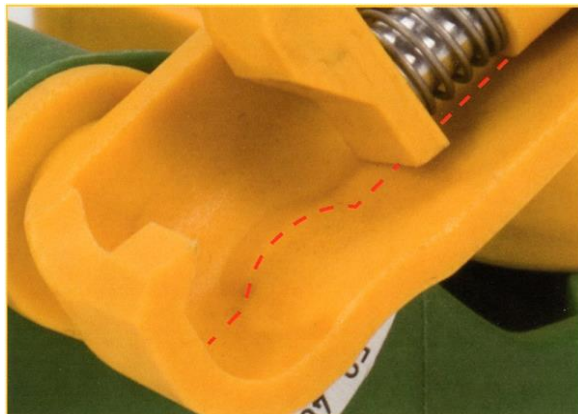


セントリックロックがクローズの状態では、顎頭球をスプリング付のセントリックロックアッセンブリーに押し込むことによって、スナップ式にセントリックポジションに合わせることができます。よりきつく固定する場合は、セントリックロック固定用スクリュー(10)を締めて下さい。





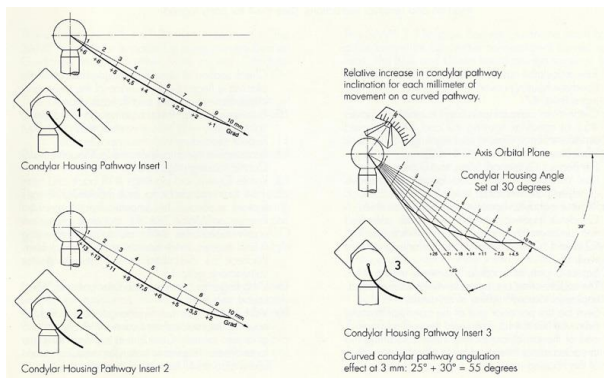
矢状顎路角を調節する場合は、コンダイラーハウジングサムスクリュー(04)を半回転緩めてから調節し、設定後に再度スクリューを締めて固定します。



コンダイラーハウジングのカーバチャー

コンダイラーハウジング内のカーバチャー(曲面)は、下顎運動経路を表しています。SAM“SE”咬合器は多くのリサーチの結果から、#1の顎路カーブを持ったコンダイラーハウジングを採用しています。

側方経路は、SAM咬合器用ベネットガイダンスのグリーンの経路を採用しています。



下顎の前方運動と側方運動



下顎模型弓の顎頭球を黄色いコンダイラーハウジングに沿って正中方向へ運動させようとする、自動的にベネットガイダンスに接触します。そこから更に運動を続けると、顎頭は前方へ移動したあと再び内側に移動して側方運動を終え、左右の側方運動効果を表します。

ヒント:

下顎を前方位でマウンティングしたい場合は、セントリックロックアッセンブリーを予め必要量(mm)移動させ、セントリックロック固定用スクリューで固定しておいて、その位置で下顎模型をマウントすると良いでしょう。

SAMアナトミクトランスファーボウ

SAMアナトミクトランスファーボウは、患者の顎顔面を解剖学的に記録し、SAM咬合器にトランスファーする為のフェイスボウです。

※詳しくは弊社総合カタログ、またはSAM社製品パンフレットご参照下さい。



トランスファースタンドSE

フェイスボウから咬合器へのトランスファーは、バーティカルサポートロッド(附属)とトランスファースタンド(別売)を使用してシンプルに行うことができます。



バーティカルサポートロッド(付属)
(ART525)



トランスファースタンドSE
(ATB397)



プラスチックサポートブロックは、下顎の模型をマウントする際に使用すると便利です。



プラスチックサポートブロックXL
(ATB334)



オプションとアクセサリー

SAMシステムの全ての周辺機器には互換性があり、SAM“SE”咬合器に使用することができます。

(詳しくは弊社総合カタログを参照下さい。)



アジャスタブルインサイザルテーブル

アジャスタブルインサイザルテーブルは、ワックスアップ時にアンテリアガイダンスをシミュレートするのに使用します。

アジャスタブルインサイザルテーブルは、角度調整と同時にローテーションもしますので、前方運動だけではなく、側方運動のコントロールも可能です。



オクルーザルプレーンインディケーター

オクルーザルプレーンインディケーター(直・曲)は、フルデンチャー(全部床義歯)の人工歯配列などに使用します。また、フェイスボウを使用せず、平均値を基準としたセットアップで上顎模型をマウンティングする場合に使用することもできます。

(ART385)



①MPSシステム

マウンティングプレートは2種類

①マグネティックマウンティングプレートシステム(MPS)

マウンティングプレートをマグネットで取り付ける場合、
商品番号:MPS150(20組入)
を御用命ください。



②ARTシステム

②スクリュータイプ(ARTシステム)

マウンティングプレートをスクリューで取り付けるタイプの場合、
商品番号:ART120(20枚入)
を御用命ください。

SAM ist
ISO 9001:2008
zertifiziert.



株式会社 JM Ortho

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル14F TEL:03-5281-4711(代) FAX:03-5281-4716

2018.08